

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：障害者支援課
 担当名：施設整備・法人指導担当
 内線：3313 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B46	障害児（者）福祉施設等施設整備費		一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉施設費	心身障害児（者）援護施設等整備助成費	
事業期間	昭和33年度～	根拠法令	障害者総合支援法87条、89条（任意）、児童福祉法56条（任意）		宣言項目			
					分野施策	030730 障害者の自立・生活支援		
1 事業概要			5 事業説明					
社会福祉法人等が設置する障害福祉サービス事業所等の施設整備費の一部を補助することによって、障害児（者）の日中活動の場や住まいの場の充実を図る。 また、施設利用者の安心・安全を確保するため、昭和56年以前に建築された耐震化未整備の障害児（者）福祉施設について、耐震化を進めていく。また、障害者支援施設等の防犯体制の強化を図る。 (1) 障害児（者）福祉施設等施設整備事業 国補正協議に係る追加協議に伴う増額 419,601千円			(1) 事業内容 ア 通所施設の創設 10施設 1,377,323千円 イ グループホームの創設 2施設 61,359千円 ウ 通所施設の増築 1施設 26,444千円 エ 老朽化等の改築、大規模修繕 8施設 1,303,907千円 オ 防犯対策の整備 47施設 54,261千円 (2) 事業内容（増額分） ア 非常用自家発電設備の整備 7施設 50,302千円 イ 耐震化整備に伴う施設の移転創設・改築 3施設 560,210千円 ウ スプリンクラー設備の整備 3施設 11,475千円 (3) 事業計画（2月補正後） ア 通所施設の創設 10施設 1,237,858千円 イ グループホームの創設 3施設 79,950千円 ウ 通所施設の増築 1施設 26,400千円 エ 老朽化等の改築、大規模修繕 12施設 1,677,852千円 オ ブロック塀改修 5施設 4,549千円 カ 非常用自家発電設備の整備 20施設 178,674千円 キ 防犯対策の整備 35施設 37,612千円 (4) 補正予算の概要 国補正協議にかかる追加協議に伴う増額。					
2 事業主体及び負担区分								
事業主体：社会福祉法人、医療法人等 負担区分：（国1/2・県1/4）事業主体1/4								
3 地方財政措置の状況								
社会福祉施設整備事業債 充当率80% 行政改革推進債 社会福祉施設整備事業費（補正予算債） 充当率100%								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
【人件費】 本庁：1人×9,500＝9,500千円 地域：3.2人×9,500＝30,400千円								
			財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額		国庫支出金	県 債					
決定額	419,601	279,735	145,000				△5,134	3,242,895
現計額	2,823,294	1,882,170	923,000				18,124	